Colony Tokyo ニーとうきょう

Vol. 159号

2015(平成27)年 7月1日発行

社会福祉 東京コロニー法 人

〒 165-0023

東京都中野区江原町 2-6-7

TEL 03-3952-6166

FAX 03-3952-6664

http://www.tocolo.or.jp/ (法人本部 事務局)



アートビリティギャラリー 34 作者 日輪浩司さん 『まあるいお山』 (詳しくは27頁をご覧下さい。)

時評

2015年度総括事業計画 とぴっくす 法人の主な動きから 2014年度事業報告

法人本部・コロニー中野・アートビリティ・トーコロ生活支援センター(〒165-0023 中野区江原町2-6-7)・中野区仲町就労支援事業所(〒164-0011 中野区中央 3-19-1)・中野区中野福祉作業所(〒165-0027 中野区野方1-35-8)・IT事業本部・デジタルメディアセンター・トーコロ情報処理センター職能開発室・トーコロ情報 **処理センター事業部(〒170-0005** 豊島区南大塚 3-43-11 福祉財団ビル 6F)・**東京都葛飾福祉工場(〒1**25-0041 葛飾区東金町 3-19-3 (仮移転先))・**立石工場(〒1**24-0012 葛飾区立石 8-50-1)・コロニー東村山(〒189-0001 東村山市秋津町 2-22-9)・東村山市障害者就労支援室(〒189-0014 東村山市本町 1-1-1)・東京都大田福祉工場 (〒143-0015 大田区大森西2-22-26)・城南島工場(〒143-0002 大田区城南島4-3-9)・トーコロ青葉ワークセンター(〒189-0002 東村山市青葉町2-39-10)・国分寺戸倉 寮(〒185-0003 国分寺市戸倉1-21-9) ·**東久留米第一氷川台寮·東久留米第二氷川台寮**(〒203-0004 東久留米市氷川台2-31-22) ·**東久留米第三氷川台寮**(〒203-0002 東 久留米市神宝町2-14-26)・えはらハイツⅠ、Ⅱ、Ⅲ・中野江原短期入所・中野区日中一時支援(〒165-0023 中野区江原町3-23-2)・天神山こあらハイツ(〒202-0013 西 東京市中町 3-10-9)

1

持ち越された課題

敏彦 中村 理事長

律の施行後三年を目途として、この 附則「第三条」に、「政府は、この法

○ 支援する人材の確保や資質向上

の方策・評価についてどう考え

えるか。

違いがあることについてどう考 障害の状態等により支援内容に

結果的には、障害者総合支援法の

とする訴訟における基本合意などが 格提言や、障害者自立支援法を違憲 い者制度改革推進本部が提出した骨

反映されるものと期待されていまし

同じ事業の利用者であっても、

うに対応すべきか。

では何が不足しており、どのよ ニーズのうち、現行のサービス

の規定について、障害者等の範囲を 主体の在り方等を勘案し、この法律 の児童福祉施設への入所に係る実施 の法律の規定の施行の状況、障害児 法律及び障害者等の福祉に関する他 含め検討を加え、その結果に基づい て必要な措置を講ずるものとする。」

何が検討されようとしているのか

こととなっています。

さに3年後の見直しにおける論点整 理(案)ですが、その内容をみてみ 論点整理(案)が示されました。ま 福祉サービスの在り方等についての 社会保障審議会政策委員会に、障害 2015年4月28日に開催された

10月の完全施行から、

わずか3年の

ち、障害者自立支援法は2006年

合的に支援するための法律」すなわ

障害者の日常および社会生活を総

常時介護を要する障害者等に対す る支援について

I

○どのような人が「常時介護を要 るか。 する障害者」であると考えられ

通称の変更となったものであります。 立支援法での法文や骨格は変わらず は変更となりましたが、旧障害者自 タートしました。法律の理念・目的 ら新たに障害者総合支援法としてス つなぎ法で維持され、4月1日か れました。2013年3月までは、 2012年2月に廃止が閣議決定さ 2009年9月に廃止が明言され、

つなぎ法下の議論の中では、障が

「常時介護を要する障害者」

の

II障害者等の移動の支援について

考えるか。

○ 個別給付に係る移動支援と地域 役割分担についてどう考えるか。 生活支援事業に係る移動支援の

VI

 \bigcirc 個別給付に係る移動支援につい 院中の取扱いをどう考えるか。 て、通勤・通学等や入所中・入

III障害者の就労支援について

- 障害者の就労に関する制度的枠 組についてどう考えるか。
- 就労継続支援 (A型及びB型)、 支援のあり方についてどう考え 就労移行支援の機能やそこでの
- 就労定着に向けた支援体制につ いてどう考えるか。

 \bigcirc

労働施策等の福祉施策以外との 連携についてどう考えるか。

IV 障害支援区分の認定を含めた支給 決定の在り方について

- 支給決定プロセスの在り方をど う考えるか。
- 障害支援区分の認定における障 障害支援区分の意義・必要性 害特性の更なる反映についてど 役割についてどう考えるか。
- 障害者の意思決定支援・成年後見 障害者が地域で必要な介護が受 けられるような国庫負担基準の 在り方についてどう考えるか。

○ パーソナルアシスタンスについ

て、どう考えるか。

パーソナルアシスタンスと重度

V

制度の利用促進の在り方について

訪問介護との関係についてどう

るか。

 \bigcirc

う考えるか。

- 障害者に対する意思決定支援に 成年後見制度の利用支援につい ついてどう考えるか。 てどう考えるか。
- 手話通訳等を行う者の派遣その他 とに支障がある障害者等に対する 支援の在り方について 他の障害のため意思疎通を図るこ の聴覚、言語機能、音声機能その
- 意思疎通支援事業の内容・ についてどう考えるか。
- 意思疎通支援事業についての財 考えるか。 政的措置のあり方についてどう

意思疎通支援関係の人材養成に

ついてどう考えるか。

意思疎通支援に係る支援機器の 考えるか。 活用、開発普及等についてどう

 \subset 意思疎通支援に関する他施策と の連携をどう考えるか。

VII 精神障害者に対する支援の在り方

- \bigcirc ○ 病院から地域に移行するために 精神障害者の特徴に応じた地域 必要なサービスをどう考えるか。 考えるか。 生活支援の在り方についてどう
- \bigcirc 総合支援法における意思決定支 思の表明の支援の在り方」との る精神障害者の意思決定及び意 る入院中の処遇、退院等に関す 条に規定する「精神科病院に係 援と、精神保健福祉法附則第8 関係性についてどう整理するか。

高齢の障害者に対する支援の在り 方について

- 障害福祉サービスの利用者が介 利用者負担について、どう考え 護保険サービスへ移行する際の
- \bigcirc 介護保険給付対象者の国庫負担 基準額について、どう考えるか。
- 0 介護保険サービス事業所におい えられるか。 するため、どのような対応が考 適切な支援が受けられるように 65歳以降の障害者が円滑に
- \bigcirc 65歳前までに自立支援給付を受 いてどう考えるか。 自立支援給付を受けることにつ けてこなかった者が65歳以降に

- \bigcirc 障害者総合支援法第7条におけ る介護保険優先原則につい て、
- きるだけ地域において安心して 心身機能が低下した高齢障害者 亡などの支援機能の喪失後もで るような、支援者の高齢化や死 いわゆる「親亡き後」と言われ ような対応が考えられるか。 なっていることについて、どの 事業所で十分なケアが行えなく について、障害福祉サービス
- うな対応が考えられるか。 日常生活を送るために、どのよ

IX 障害児支援について

- 家族支援や医療的なケアが必要 えるか。 児支援の在り方についてどう考 な障害児への支援も含め、障害
- 医療的ケアが必要な障害児や重 図っていくか。 児支援の質の向上をどのように 症心身障害児をはじめ、 障害
- X その他の障害福祉サービスの在り 方等について
- 既存の障害福祉サービス等につ ○障害者総合支援法の障害者の範 いて、制度・運用面の見直しが 囲についてどう考えるか。
- 障害福祉サービス等の財源の確 保を含めた制度の持続可能性に ついてどう考えるか。

必要な事項をどう考えるか。

- \bigcirc 障害福祉サービス等の利用者負 担の在り方についてどう考える
- \bigcirc 都道府県及び市町村が作成する 方策が有効か。 障害福祉計画をより実効性の高 いものとするため、 どのような

いうものであります。

ので、議論されていることを前提に どの資料も同時に配布されています る各種提言等、障害福祉サービスの 直しについて、附則の検討規程に係 ジュール、対象疾病(難病等)の見 資料として、3年後の見直しスケ いと思われます。 すれば、客観性を欠いたものではな 在り方についての団体ヒアリングな ع 政策委員会のなかでは、その他 の

3. これからの課題

障害者の就労支援について」をテー 就労と職業リハビリが混在している ズに応えきれなくなっていることも 取り組みでは、障害のある人々のニー が、今の時代にそのことに特化した マにメッセージを発したいものです 約による事業、労働者性担保のない まず認識しなければなりません。 事業など多くの課題を残している「Ⅲ 当法人では、 前記で紹介した論点整理 利用と雇用の二重 (案) は、 契

> 番弱い所や手が届かないようなとこ また、人権尊重をベースにして、一 ないでしょうか。そこには、昨年わ のです。 ろへの配慮と具体的な実践が必要な した」施策づくりやサービスの提供、 に基づき「他の者との平等を基礎と が国も批准した国連障害者権利条約 れたものと受け止めてもよいのでは からの福祉サービスの在り方を問わ ていない問題であると同時に、これ

告における監事意見にはこうありま 2014年度の事業報告・決算報

視点が必要である。 ロニー全体を助け合いながら支える 所が、法人本部を中心として東京コ きと思料する。そのためには各事業 と、これを事業の転換期と捉え、今 いては厳しさが増しており、 の老朽化等による大きな事業の必要 にわたり拡大してきているが、建物 に迫られている。就労支援事業にお 一層その危機を迎えることを考える 度根本に戻り、事業を再構築すべ 東京コロニーの事業は多岐多様に

努力していきたいと思います。 かり応えられるような運営に改めて 密着した、そして個別ニーズにしっ いるのかを確実に把握して、地域に 当法人は、この意見を真摯に受け 一め、障害当事者に今何が起こって

これからもよろしくお願いします。

持ち越された課題であり、解決され

15年度 20

総括 事 業 計

巻き込まれない、そして決して起こ 国民にも甚大な被害を及ぼす戦争に、 うばかりではなく、

わが国は、一般

巨大な争いに火が付かないことを願

の上昇を受けて個人消費が低迷して 課題として取り組まれていますが、 ばなりません。 さない国であることを全うしなけれ いることなどを理由に、2014年 府は消費税増税や円安による物価 わが国の経済状況は、再生を重要

> 算についても同様に厳しくみること う認識のもと、本年度の当法人の予 厳しい経済環境がしばらく続くとい が適切と判断します。 失業率は若干の改善がみられますが

ます。 としても当事者の立場に立ち、お互 害者雇用促進法の見直し、障害者差 ける年度となります。 政府は201 祉の向上のために、 いの人権尊重は勿論の事、 別解消法の施行に向けたガイドライ 出するにあたり、 利委員会に批准2年後の報告書を提 6(平成28)年2月を目途に、国連権 たな制度設計等への様々な影響を受 利条約に伴い、国内法の見直しや新 昨年1月に批准した国連・障害者権 ン策定等に着手しています。当法人 障害者を取り巻く状況としては より一層の努力を行うこととし 障害者基本法や障 関連団体と連携 障害者福

5年という節目の年に当たります。 近年の異常気象や天変地異は、 た阪神・淡路大震災から20年、20 いう側面では、1995年に発生し 11年に発生した東日本大震災から 予測が困難な自然災害への対応と その

ければなりません。 業継続ができるよう、 なると思われ、 頻度と規模において記録的なものに 万一の災害時にも事 備えていかな

摯に受け止めることも必要です。 民から信頼を得続けるためには、 ますが、社会福祉法人として地域住 条を根拠法に公益事業を実施してい 挙げられています。当法人ではすで 強化」、「法人運営の透明性の確保」が 的な活動の推進」、「法人組織の体制 改革の柱として「地域における公益 目を浴びており、社会福祉法人制度 踏まえ、社会福祉法人が介護・ 重要な担い手としてより一層の また、超高齢化社会へ進む現状を IT事業本部で社会福祉法第26 真

が高まっています。それらが発火点

す国家間の対立など、緊迫の度合い そして欧米とロシア間の激しさを増 たな脅威の台頭や、シリアやウクラ

イナなどの終わりの見えない紛争、

ます。国際的には、

中東における新

えた太平洋戦争から70年目に当たり

本年度は、1945年に終戦を迎

はじめに

となって国家間、民族間、

宗教間の

望が持てるよう、 ても過言ではありません。 大きな岐路に立たされているといっ みなどが必須条件であり、当法人は 福祉サービス事業への新たな取り組 採算事業の徹底した経営改善や障害 手していかなければならず、また不 伴う建替え等の大事業を段階的に着 転機となります。民営化や老朽化に 本年度は、当法人にとって大きな すべての事業所 将来に展

改革に取り組むこととします。 従業員で課題を認識・共有し、 経営

2. 事業方針と予算の特徴

きる人材育成、やりがいのある職場 す。そのためには、それらを実現で うなど確実に計画を実行していきま 算を編成し、必要に応じて補正を行 態と中期事業計画を視野に入れて予 盛り込んだ内容に改めて見直すこと 的改善を目指すもので、財政面では、 サービス事業と就労支援事業の抜本 ていくことが重要です。 磨し、法人内の連携をより一層強め づくり、全事業所が協力して切磋琢 とし、本年度の事業計画は、事業実 要資金の積立などを明確に位置づけ 点では相当の努力を要しますが、必 続することが前提になります。各拠 を視野に入れながら、法人運営を継 今後必要となる事業所の建替えなど た。中期事業計画は長期的な展望を て実行することを計画の柱としまし 本年度の事業方針は、 障害福祉

組みます。 具体的には以下の項目を柱に取

①経営の基本方針

法人の経営理念や倫理、 を置き運営にあたります。 ガバナンスの重要性に常に視点 役割に伴うコンプライアンスや 社会的

す。 もに、 提供する障害福祉サービスの質 等による情報開示に取り組みま の実施や広報紙やホームページ ス評価機関の審査を受けるとと 的向上のために、第三者サービ 苦情解決第三者委員制度

限り統一していくことを目指し 法人の規程等、事業所ごとに異 の規程の見直しも含めて可能な なる運用があるものには、既存 るなど、人材育成に努めます。 規程を適用し資格取得を奨励す るための教育、 計画的に実施します。表彰 研修の充実を図

②財務・資金管理

会計基準準則により精度の高い

将来必要となる資金については、 拠点ごとに認められている範囲

財務や資金管理については、

経営や福祉の専門性を身につけ

会計顧問の指導を受けながら、 管理に努めます。

で計画的に積立を行うこととし

原

可能な限り法人内部の資金活用 法人本部は拠点間の窓口となっ よるものとします。 則に従い拠点ごとの経営努力に の比率を高め、外部からの借入 て全体を把握し調整に努めます。

(3)事業の継続

金の圧縮を図ります。

民営化に伴う建替えや老朽化が 徹底して不採算事業の経営改善 先順位に従って実施します。 ない場合は、 あるいは自治体の補助が得られ 著しい事業所の建替えについて、 の体質改善を図ります。 に取り組み、継続可能な事業へ 国庫補助申請を行いながら、優 事業計画の見直し 国

過去の災害を教訓にして、 定に着手します。 点でBCP(事業継続計画) の 策 各拠

も視野に入れます。

(4)他の団体との協力連携

閣府、 障害者福祉の向上のために、 厚生労働省、 経済産業省 内

> 的に役割を果たします。 日本セルプセンター、東京都セ 協議会、全国社会就労センター、 ルプセンターなどにおいて積 ンコロ、NPO法人日本障害者 会福祉協議会、一般社団法人ゼ ならびに、東京都、各区市自治体 全国社会福祉協議会、東京都社

毎に対外的な役割発揮ができる 加えて従業員等が、各々の立場 していくこととします。 ように、可能な限り配慮し支援

(5)地域活動

換を密にしながら、地域のニー 各自治体との連携を深め情報交 拠点ごとの地域活動においては、 業の充実に努めます。 ズに応じた障害福祉サービス事

地域の福祉関連ネットワークに ことを目指します。 域の重要な社会資源になり得る は積極的に参画することで、 地

3 各事業本部の計画概要

事業で黒字を出すことが前提であり 福祉事業の向上を実現するために 就労(受注、 生産、 販売等)支援

ちに実践することや新規事業にシフ 携可能な工程は組織を超えてでも直 況が続いている就労支援事業は、連 取り組むことが重要です。厳しい状 自らの体力で乗り切る覚悟をもって 継続できる手段を確立していきます。 トすることなど、それぞれの拠点が ①法人本部(事務局

を持つこととします。 との折衝についても積極的に関わり えやそれに伴う事業計画について情 また、多額の資金が必要となる建替 取得法人として、その維持・向上に るように、本部経費のあり方を検討 携によりセンター機能の可能性を模 各事業所と連携して取り組みます。 索します。各事業所の事業運営が厳 に最大限努力し、事務処理部門の連 拠点の事業運営に貢献していくこと します。プライバシーマークの認証 法人全体の財務運用の適正化、 可能な限り負担を軽減でき 提供に努め、 各行政窓口 各

(2)福祉事業本部(東久留米氷川台 ンター他 えはらハイツ、 生活支援セ

既存事業を着実に遂行するととも

支援事業「ころまっぷ」は主体的に運 の増設を検討し、 域のニーズに応じてグループホーム また、就労支援事業所の所在する地 ホームの安定した運営に努力します。 営します。 めます。中野区で開始した特定相談 段階的な拡充に努

に、

新たに開設する天神山グループ

(3) IT事業本部 トーコロ情報処理 センター(事業部、 デジタルメディアセンター 職能開発室、

びに新規顧客の獲得など、さらなる 技術力を活かし既存顧客の深耕なら 伴い価格競争の激化に巻き込まれて 連 横断的に役割を果たします。 ネットワーク委員会などをつうじて 等を介して法人内各事業所に関わり、 内では、本年度もネットワーク技術 連携はさらに推進されました。法人 転集約したことから、事業本部下の 経営努力を図ります。 いますので、 の事業面では、 事業所を豊島区大塚の1カ所に移 顧客への丁寧な対応や 受注単価の低下に I T 関

試行錯誤しながら公益事業に挑戦し きない支援を確立するために、 障害福祉サービスの制度で対応で 常に

おいては、

品質管理や生産性・収益

じた再構築を検討します。

待を受けています。引き続き民間の 継続することとします。 害者IT地域支援センターの事業を の役割や、受託事業である東京都障 ていることには、 ローワーク業務の認定法人として 対外的に大きな期

(4)社会就労事業本部(コロニー中 野、 クセンター) ニー東村山、 中 野区中野福祉作業所、コロ 中野区仲町就労支援事業所 トーコロ青葉ワー

では、 向上に努力します。 移動と新規建築を前提とした民間移 0) 特定相談支援事業「ふきのとう」での え決定待ちの状況です。三多摩地区 譲が計画されており、 中野区中野福祉作業所は設置場所の 運営の充実を目指しますが、その内 進めます。指定管理事業所では管理・ 画など確実に実施できるよう準備を 補助申請を行い、 役割を発揮するとともに、既存事業 人ビルの老朽化に伴う建替えの国庫 運営では福祉サービスのさらなる 中野地区では、 東村山市障害者就労支援室や 資金調達や返済計 コロニー中野 就労支援事業に 現在応募を終 法

改善策に取り組みます。 新規事業への転換を含めて具体的 においては、 性の向上に努め、 (5)福祉工場事業本部(東京都葛 徹底したコスト削減や とりわけ印刷事業

分業化なども視野に、 法人内事業所との連携や作業工程 ŋ 環境の変化に大きな影響を受けてお の確保にも努めていきますが、 者優先調達推進法を活用して売上高 況です。印刷事業は、 助申請を終えて準備を進めている状 移転が含まれており、 で、より堅実な運営に努めることと 過去のような利益は見込めませんの 主幹事業である防災事業においては、 町のショールームや大塚事務所、 す。 が、 国庫補助の認可は下りませんでした えは、平成29年度末の城南島工場 します。東京都大田福祉工場の建替 石工場などで業務にあたっています。 東京都葛飾福祉工場の建替えは 城南島工場の移転時期を目途に 現在東京都と善後策を協議中で 解体工事はすでに着工され、 福祉工場、 東京都大田福祉 事業規模に応 引き続き障害 すでに国庫補 市場 工場 金 立

資金収支次期当初予算

2015年 3月 7日

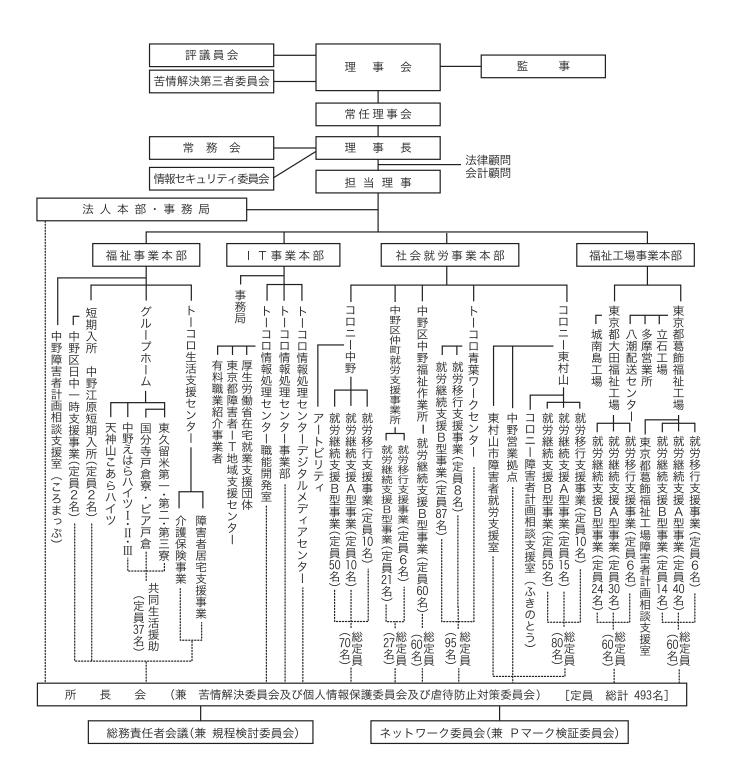
法人全体

(単位:円)

		勘定科目	当年度予算額	次期予算額	増減
		就労支援事業収入	5, 742, 950, 000	4, 973, 640, 000	-769, 310, 000
1		障害福祉サービス等事業収入	891, 775, 000	921, 913, 100	30, 138, 100
1	収	その他の事業収入	303, 201, 000	295, 871, 000	-7, 330, 000
İ		借入金利息補助金収入	1, 350, 000	990, 000	-360, 000
事		経常経費寄附金収入	8, 000, 000	8, 410, 000	410, 000
業	入	受取利息配当金収入	3, 617, 000	4, 075, 000	458, 000
活		その他の収入	42, 633, 000	37, 673, 000	-4, 960, 000
動		事業活動収入計(1)	6, 993, 526, 000	6, 242, 572, 100	-750, 953, 900
に	\vdash	人件費支出	571, 488, 000	596, 837, 000	25, 349, 000
よ		事業費支出	66, 030, 230	69, 921, 100	3, 890, 870
る	支	事務費支出	202, 413, 333	201, 388, 000	-1, 025, 333
		就労支援事業支出			
収支			5, 708, 483, 000	4, 875, 854, 000	-832, 629, 000
Z		その他の支出	255, 241, 000	247, 074, 000	-8, 167, 000
1	出	利用者負担軽減額	5, 029, 664	4, 140, 000	-889, 664
1		支払利息支出	10, 700, 000	9, 000, 000	-1, 700, 000
		その他の支出	5, 733, 000	6, 797, 000	1, 064, 000
	ш	事業活動支出計(2)	6, 825, 118, 227	6, 011, 011, 100	-814, 107, 127
<u> </u>		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	168, 407, 773	231, 561, 000	63, 153, 227
施	収	施設整備等補助金収入	113, 841, 000	663, 230, 000	549, 389, 000
設	入	その他の施設整備等による収入	370, 000	27, 417, 000	27, 047, 000
整		施設整備等収入計(4)	114, 211, 000	690, 647, 000	576, 436, 000
備		設備資金借入金元金償還支出	20, 150, 000	14, 630, 000	-5, 520, 000
等	支	固定資産取得支出	177, 700, 317	1, 013, 915, 000	836, 214, 683
に		固定資産除却・廃棄支出	500, 000	500, 000	
ょ	出	ファイナンス・リース債務の返済支出	6, 990, 000	9, 576, 000	2, 586, 000
る		その他の施設整備等による支出	3, 491, 658	3, 130, 000	-361, 658
収		施設整備等支出計(5)	208, 831, 975	1, 041, 751, 000	832, 919, 025
支		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-94, 620, 975	-351, 104, 000	-256, 483, 025
		長期運営資金借入金収入	80, 000, 000		-80, 000, 000
1		積立資産取崩収入	147, 163, 000	300, 000, 000	152, 837, 000
İ		事業区分間長期借入金収入		3, 000, 000	3, 000, 000
İ	収	拠点区分間長期借入金収入	18, 000, 000	19, 800, 000	1, 800, 000
1		事業区分間長期貸付金回収収入		7, 000, 000	7, 000, 000
İ		拠点区分間長期貸付金回収収入	16, 580, 000	54, 792, 000	38, 212, 000
そ		事業区分間繰入金収入	10, 420, 000	12, 638, 605	2, 218, 605
0	入	拠点区分間繰入金収入	131, 754, 000	110, 151, 657	-21, 602, 343
他		サービス区分間繰入金収入	2, 135, 000	2, 267, 000	132, 000
0		その他の活動による収入	6, 300, 000	304, 000	-5, 996, 000
活		その他の活動による収入計(7)	412, 352, 000	509, 953, 262	97, 601, 262
動	\vdash	長期運営資金借入金元金償還支出	30, 000, 000	25, 000, 000	-5, 000, 000
に		積立資産支出	159, 927, 211	21, 910, 000	-138, 017, 211
		事業区分間長期貸付金支出	109, 921, 211	3, 000, 000	3, 000, 000
よっ	支		20 000 000		
3	×	拠点区分間長期貸付金支出 東業区八間長期供入 全海湾末山	30, 000, 000	19, 800, 000	-10, 200, 000
収土		事業区分間長期借入金返済支出	05 500 000	7, 000, 000	7, 000, 000
支		拠点区分間長期借入金返済支出	25, 529, 000	54, 792, 000	29, 263, 000
		事業区分間繰入金支出	11, 831, 000	12, 638, 605	807, 605
	出	拠点区分間繰入金支出	133, 554, 000	110, 151, 657	-23, 402, 343
1		サービス区分間繰入金支出	2, 135, 000	2, 267, 000	132, 000
1		その他の活動による支出	11, 517, 000	10, 387, 000	-1, 130, 000
İ					
		その他の活動支出計(8)	404, 493, 211	266, 946, 262	-137, 546, 949
		その他の活動支出計(8) その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	404, 493, 211 7, 858, 789	243, 007, 000	235, 148, 211
		その他の活動支出計(8) その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) 予備費支出(10)	404, 493, 211	243, 007, 000 122, 924, 000	235, 148, 211 41, 278, 413
		その他の活動支出計(8) その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	404, 493, 211 7, 858, 789	243, 007, 000	235, 148, 211

前期末支払資金残高(12)	2, 236, 274, 050	2, 236, 274, 050	
当期末支払資金残高(11)+(12)	2, 236, 274, 050	2, 236, 814, 050	540,000

【組織図】



評議員・役員一覧

評議員 朝 日 雅 也 県立大学教授 理事・評議員 中 村 敏 彦 理事長 評議員 小川直子 大手商社環境・CSR推進部 理事・評議員 武 者 明 彦 常務理事・事業本部長・所長 評議員 柿 沼 一 彦 元社会福祉協議会事務局長 理事・評議員 鬼頭 克介 事業本部長・所長 評議員 仮屋暢 聡 メンタルクリニック院長 理事・評議員 冨澤みち子 前総務部長 評議員 鈴 島 妙 子 社会福祉法人理事長 理事・評議員 加 藤 留美子 事業本部長・所長 評議員 外 川 勝 久 設計コンサルタント会社理事 理事・評議員 髙 橋 毅 社会福祉法人常務理事 理事・評議員 松村 正 一 公認会計士 評議員 湯 田 正 樹 移行支援事業所所長 監事 評議員 吉村 謙 次 当法人事業所副所長 加藤一志公認会計士 山根伸右弁護士 (50音順) 監事

(就任順)

組織運営表(2015年7月1日現在)

注:事業所番号が入っている事業が障害福祉サービス事業です。

	事 業 所	事業所番号	責 任 者
	法人本部		理事長 中村 敏彦 常務理事 武者 明彦
	法人事務局		事務局長 井上 忠幸
			(担当理事) 本部長 加藤留美子
福	障害福祉サービス事業(居宅介護等) (老人居宅介護等) トーコロ生活支援センター	1311400046 1371402775	
祉	(グループホーム)		
事	東久留米第二氷川台寮	1324500048	
業	中野第二江原寮	1321400119	事業所長 加藤留美子*
本	天神山グループホーム	1323900702	
部	(短期入所) 中野江原短期入所	1311400848	
	(特定相談支援) 中野障害者計画相談支援室 (ころまっぷ)	1331401347	
_			 (担当理事) 本部長 鬼頭 克介
1	事務局		(三三年) 不能及 地頭 九川
事	(公益事業) トーコロ情報処理センターデジタルメディアセンター		事業所長 坂田 利胤
業本	(公益事業) トーコロ情報処理センター事業部		事業所長 柴田実千代
部	(公益事業) トーコロ情報処理センター職能開発室		事業所長 堀込真理子
			(担当理事) 本部長 武者 明彦 副本部長 今西 康二
社	障害福祉サービス事業(就労移行支援、就労継続支援A型、就労継続支援B型) コロニー中野	1311400715	事業所長 近藤 章夫*
会就労	障害福祉サービス事業(就労移行支援、就労継続支援A型、就労継続支援B型) コロニー東村山 (特定相談支援) コロニー障害者計画相談支援室(ふきのとう)	1313600346 1333600631	事業所長 星 忍*
事	東村山市障害者就労支援室		(高澤 律子)
業	(アートビリティ)		代表 高橋 宏和
本	- 障害福祉サービス事業(就労移行支援、就労継続支援B型) トーコロ青葉ワークセンター	1313600320	事業所長 武者 明彦*
部一	障害福祉サービス事業(就労移行支援、就労継続支援B型) 中野区仲町就労支援事業所	1311401085	事業所長 秋谷 直子*
	障害福祉サービス事業(就労継続支援B型) 中野区中野福祉作業所	1311401226	事業所長 今西 康二*
福_			(担当理事) 本部長 鬼頭 克介 副本部長 湯浅 克己
[祉工場事業本	障害福祉サービス事業(就労移行支援、就労継続支援A型、就労継続支援B型) 東京都葛飾福祉工場(金町工場)(立石工場) (特定相談支援) 東京都葛飾福祉工場障害者計画相談支援室 (八潮配送センター)	1312201476 1332201878	事業所長 鬼頭 克介*
部	□ 「O Millia C C ファー) 障害福祉サービス事業(就労移行支援、就労継続支援A型、就労継続支援B型) 東京都大田福祉工場(大森工場)(城南島工場)	1311101735	事業所長 湯浅 克己*

S 0

五月九日(土)、 コロニー中理

スと電車で日帰り旅行

なり、 昨年は、近くの豊島園に行くことに 膨らみ過ぎてしまいました。反対に が三台まで増えたことにより経費が た」と「バスで遠くに行きたかった」と 行後のアンケートでは「近くて良かっ 分におさえることができました。旅 いう声がほぼ半々でした。 電車で行けたため、旅費を半 年、八景島への旅行は、バス

当日朝九時同時に出発し、ほぼ同時 選んだのが横浜みなとみらいです。 初の試みを実施しました。 動してもらい現地で合流するという 車に別れ、それぞれ希望の方法で移 に現地集合場所「美術館前広場」に着 その方法に最も適した場所として そこで今年は、観光バス二台と電

かったのですが、 とと車椅子利用者に適さないことか したコロニー旅行の中では一番美味 ら、近くて行きやすい中華レストラ められましたが、目的地から遠いこ ンを選びました。 昼食は、 旅行会社から中華街を薦 私がこれまで参加 味は期待していな

きました。

です。 しく、 参加者からの評判も良かった

間通りに全員帰ることが出来ました。 と同じルートで中野に戻り、ほぼ時

今回、電車移動したことは大変勉

を多く聞きました。そこで今年は利 用者さん全員に希望通りのコースに た所に行かれなかった人からの不満 で行き先を決めていたので、希望し 観光しました。昨年までは多数決 美術館の四コースに分かれそれぞれ 工技術館、 食後は、 Cオービィ横浜、 A臨港パーク、 (B) (D) 横浜 三菱重

集合し、バス組と電車組それぞれ朝



行ってもらいました。 観光後、美術館前広場に再び全員

いと思います。 想を聞き、来年の旅行の参考にした 今年もアンケートでみなさんの感 ことがいくつもありました。

帳が第一種の人と第二種の人がいる こと、同じ障害認定されていても手 のペアにならないと割引にならない こと、手帳所持者と付添人が一対一 すが、切符が途中までしか買えない らいまで乗り換えなしの直通電車で 強になりました。練馬からみなとみ

ことなど、行動してみて初めて知る

業務課 菅沼宏

中野区仲町就労支援事業所

お花見

行ってきました。 とで4月1日に新宿御苑にお花見に あっという間に咲いた今年の桜。早 えていた3月中旬。暖かい日が続き 何日くらいだろう、 てお花見に行こう!満開になるのは くしないと散ってしまう、というこ 4月のプログラムはお弁当を持っ そんなことを考

付けて屋根のある場所へ移動しまし 急いでお弁当とビニールシートを片 だったのですが、次第に大粒の雨に。 が降ってきました。最初は小粒の雨 ません。桜を見ながら、お弁当を食 怪しいですが雨はまだ落ちてきてい きれいに咲いた桜の下にシートを敷 わらずお花見客もいっぱいでした。 満開の桜がいっぱいで、平日にも関 成しました。お弁当とビニールシー べ、話に花が咲き始めた頃ついに雨 トを持ち電車で新宿御苑へ。苑内は 弁当が皆さんの協力で時間通りに完 の皆さんとお弁当を作りました。お らないでほしいと願いながら利用者 ンナー、たまごやきなど17人分のお にぎり、きんぴら、からあげ、ウィ なんとかお花見が終わるまで雨が降 当日の天気予報はくもりのち雨。 お茶で乾杯。ちょっと雲行きが

> 喫したお花見となりました。 れてしまいましたが、満開の桜を満 見て帰路につきました。雨には降ら ころで、皆さん苑内の桜や温室等を た。その後は雨が小降りになったと れに楽しんで過ごすことができまし のを頂いたり、雨のなかでもそれぞ 弁当を食べたり、桜餅が売っている た。移動した先でも話をしながらお

支援課 今井良志見

中野区中野福祉作業所

新しい事業への取り組み

た。この機器は水耕栽培とLED光 決定し、4月より栽培を開始しまし 今年3月に水耕栽培機器の導入を

> とせず土を使うこともなく、水と肥 ります。 関連商品の販売店)の中に設置してお 施設に併設されている「十五や」(福祉 を栽培することができ、現在では本 源を用いることにより、 手間も省くことができます。 埃などが付かず、汚れを洗い落とす 料だけで植物を成長させるため、土 水耕栽培では、農薬を必要 室内で植物

をいただき、購入したいとのご要望 らかくておいしい、サラダにしたら 客様に試食していただきました。「柔 菜の三種類をまず利用者の保護者の め き、好評であるものを選別して実際 や香草などの種も試して栽培してい た(後日価格調整)。今後も他の野菜 もありまして、お試し価格ですが、 食べやすかった」など大変好評な意見 みなさんや「十五や」に来店されたお え、ルッコラやグリーンリーフ、水 1袋8g150円で完売いたしまし 実際に4月中旬に種から栽培し始 5月の中旬には収穫の時期を迎





す。 きたいと思います。 に取り組む作業として立ち上げてい 清掃においても利用者の方達ととも 要となります。栽培だけではなく、 使用する資材や装置をこまめに清掃 キレイな植物を生産するためには、 常に清潔な環境下での作業が必

に売り出していこうと考えておりま

支援課 藤田力人

トーコロ青葉ワークセンター

球・バドミントン・リズム体操)・調理

プログラムの種目は、スポーツ(卓

具を使って筋トレをしたりランニン

れ以外の時間は各々自分に合った器

グをしたり思い思いに体を動かして

み込まれる申込書で行います。

ブログラム活動について

に上りました。1回当り9人前後が 参加した利用者は延べ1, 種目のプログラムを218回開催し、 行っている事業の特徴の一つに、プ 参加した事になります。参加の募集 毎月15日に発行する青葉通信に挟 グラム活動があります。昨年度10 コロ青葉ワークセンターが 9 7 8 人

るのですが、普段使わない筋肉を動 て行うリズム体操は気軽に参加出来 体育館で行うスポーツプログラムは 回に分けて実施しています。近くの パソコン・ボランティア・歌う会の かすので結構ハードな体操です。そ 読書・ヨガ・手工芸・散歩・農作業・ 人気種目の一つです。音楽に合わせ 種目で、 参加者の多い種目は、2





農作業

手工芸作品 (風鈴)



調理 (ハンバーグ)

います。 ます。パソコンは台数が限られてい 枝豆・トウモロコシ等8種類の野菜 施しています。5月に定番のトマト・ 農作業は民間の農地をお借りして実 理する事を楽しんでいるようです。 満足げに答えてくれます。自分で調 感想を聞くと皆さんうまく出来たと りして実施していますが、 名刺の作成等を行っています。手工 る為少人数インターネットの閲覧や だりCDを借りたりして楽しんでい 植物等自分の趣味に合った本を読ん 館で行う読書ではアニメ・鉄道・動 の野菜をつくる予定です。秋津図書 が楽しめます。年間では30種類ほど を作付けしました。8月上旬迄収穫 調理は厨房設備のある施設をお借

とができるようプログラ 皆さんが参加し楽しむこ なので、参加しないこと がった製品にも個性が出 時間の中で、より多くの も自由ですが、 ています。 色々な物を作り、 プログラムは自由参加 限られた 出来上

> ムを工夫したいと思っています。 支援課 船橋美津男

職能開発室

参加者の

ロボットがやって来たー! 職能開発室に、 本足の自走

ブルロボティクス)」がやってきまし の実験ロボット「Double Robotics(ダ 援センター(文京区)に、在宅勤務用 営している東京都障害者IT地域支 5月の晴天の日、 職能開発室が運

操作ができるので、自分の分身を遠 らWi-Fi環境で簡単にリモー あるPCやタブレット、スマフォか 装着しています(写真)。別の場所に がついており、 セグウェイのような車輪の上に棒 その上にiPadを



隔から動かすような使い方になりま

リジナリティ不足の傾向があるので 作業になってから、 療養のため)、 性スタッフ1名が新潟からテレワー るせいかもしれません。 やモチベーションにかなりの差があ 話し合いながらの試行錯誤とは刺激 スカイプはあるものの、 気になっていました。 べ、メルマガ制作などの質の変化が ク勤務をしているのですが(脳梗塞の 実はここ2年間、 スタッフ同士のメールや時折の 通勤できていた頃と比 わずかながらオ 職能開発室の男 遠方での単独 机を並べて

としおで、「テレワークの仕事の質の る事業所側のスタッフの嬉しさもひ で入って自分で出ます。分身を迎え リユーム操作も可能。 走ができ、 方からの操作で、 るで本人と話しているようです。遠 を振って普通に会話できるので、 ました。まだ2日間の利用ですが、 があるか試行してみることにいたし ことで、どれくらい仕事の質に変化 実験」という名目ですが、 スタッフの分身としてしばらく使う とタイアップし、Double Roboticsを iPadには操縦者の顔が写り、首 そこで今回、 顔の位置の調整、 芝浦工業大学の研究 前後左右への自 会議室に自分 実は東京ス 声のボ ま

> 楽しみにー のかもしれません。 タッフのメンタル面が一番向上する 結果をどうぞお

所長 堀込真理子

リアから操作してます) http://www.doublerobotics.com/ **Double Robotics** (写真は共同研究者の山口先生:イタ

東京都葛飾福祉工場

ワーク推進賞」奨励賞受賞 「日本テレワーク協会・テレ

労継続支援A型事業の在宅利用」で 0 に移管となり全国でも先駆的な「就 フが起ちあげ、現在は葛飾福祉工場 年前、堀込さんを筆頭に当時のスタッ S といった風情の舞を舞うその人は、 振り乱し、どこかの民族の「喜びの舞 唐突に踊り出します。ロングヘアを 動ドアを挟んで私の姿を認めると、 玄関ロビーにその人はいました。自 「職能開発室」所長の堀込さんです。 就労を実現しています。 私も所属する在宅就労グループ「e - team(エス・チーム)」は約15 五月某日の午後、 福祉財団ビルの

現在は個人事業主と被雇用者をあ

行っています。 あわせた自由なかたちで、主にウェ わせた11名が、 ブ制作やシステム開発などを在宅で 体調や得手不得手に

もそうです。ほぼ初めての就職となっ 屋のみんなが腹を抱えて笑う声でス キョトンとなった後、それぞれの部 そのときも堀込さんが突如ウェブカ に感じたし、上役になるほど腰が低 た私は、とても歓迎されているよう が雇用された葛飾福祉工場の皆さん 負型だけだったメンバーのうち4名 くさ、力強さがあります。当初は請 は違えどどの人にも同じような気さ ピーカーにハウリングが起きました。 不思議な舞を舞っていたっけ。 メラに映り込み、 場のラインスタンプ開発の相談です。 ブ会議を実施しました。葛飾福祉工 事部屋をネットワークで繋いだウェ し続けてくれる皆さんには、 私たちの「働くこと」を日々後押し 一昨日は、 メンバーそれぞれ メンバーの後ろで タイプ 一瞬



奨励賞の「たて」



金町ショールームの前にて筆者

全員と共にとても喜ばしく祝える出 い職場ってあるんだなと思いました。 来事がありました。 先日、このチームに関わる人たち

主催する「第15回テレワーク推進賞 般社団法人 「es‐team」の取り組みが、一 奨励賞を受賞したのです。 日本テレワーク協会が

この賞の趣旨は、これまで私たちが 掲げてきた「はたらくカタチは、ひと 用した企業・団体等を表彰している き方である「テレワーク」を導入・活 場所や時間にとらわれない柔軟な働 つじゃない」のスローガンど真ん中で 情報通信技術(ICT)を活用した、



ことができる社会になっていってほ でも多くの人の心に喜びの舞を見る 翼を担えたらと切に願っています。 まだまだ課題も多いですが、一人 防災システム課 私もそれを支えるしくみの

— T 在宅就労推進係

中村桂子

東京都大田福祉工場

仮事業所「宿舎棟」への引越

3期「新工場棟」建設、第4期「宿舎棟」 明すると、第2期「工場棟」解体、第 るのが第1期工事です。 地に「新工場棟」を建設するのですが、 棟」、「宿舎棟」の2棟からなっていま には城南島工場(印刷・製本)が統合 了という長い工事です。 「新工場棟」 竣工までの仮住まいとして「宿舎棟 す。まず「工場棟」を解体してその跡 月に始まりました。大田工場は「工場 整備計画」の第1期工事が昨年、10 ました。以前から計画してきた「施設 物の老朽化が進み不具合が生じてき から40年が経過します。さすがに建 (宿舎としての使用は終了)」を改修す 東京都大田福祉工場は今年で創立 第5期 外構工事をもって完 全工程を説

> され、 す。 一つの大田福祉工場となりま

27日の2日間で無事完了しました。 準備の甲斐あって予定通り12月26 行いました。そして迎えた引越本番。

者の皆さんの帰宅を待っていました。

「ただいまー!」の元気な第一声か

新年5日から仮事業所で業務開

内装は一新され狭いながらも快

ドアホン、オートロック機構による 拠点の移動、大量の廃棄物処分、近 の搬出方法、城南島工場への荷捌き 入退出、部屋のレイアウト、重量物 ました。 1階に受付をおけないため 部屋の面積は手狭です。すべてを移 げて打ち合わせを重ねました。「工場 ル ぶ物、処分する物の選定から始まり 動するわけにはいきませんので、運 棟」に比べ「宿舎棟」はもともと居室で からなる「建物改修委員会」を立ち上 など不慣れな中で様々な準備を への説明会、引越タイムスケジュー 宿舎棟 」改修工事にあたり各部署

づく施設整備工事。

まだまだ波乱が

れ、つまりが発生。メンテナンスを 痛んだ既存の排水管の不具合で水漏 適!なはずでしたが1週間もすると

しつつ凌いでいます。第5期までつ

ありそうです。 建物改修委員会 事務局 新井康弘

福祉事業本部

グループホーム「こあらハイツ」

タッフも緊張を隠せない様子で入居 ツ」初日を迎え、準備万端整えたス 2015年4月1日、「こあらハイ



これから夕食

DTP 作業 第一製造係

食べてもらうと「美味しい!食べられ 少量の油で外側をパリパリに揚げて をスタッフと相談して決めていきま さんにどんなお手伝いが必要なのか からの道順、 えることが山ほどありました。職場 カの一年生ですから、それぞれの覚 キドキでの帰宅だったそうです。 ら、こあらハイツでの5人の生活が 干し方、入浴の順番等、 に合わせた洋服選び、洗濯のやり方、 スタートしました。後日聞くと、 最初はスタッフも入居者もピカピ 魚があまり好きではない方には、 食事の好き嫌い、 入居者の皆 天候

手だった物が食べられるようになり、 当だ!美味しいね!」と、今まで苦 たよ!」とにっこり。「どれどれ、 いています。 大勢で食卓を囲む効果の大きさに驚 本



お部屋訪問

花びらが6枚揃うとどんな花が

の現場から、

始まっています。 が開かれ、皆でおしゃべりの花が咲 談笑、夕食後に食堂で小さなお茶会 ので行ってみると、 楽しそうな声が部屋から聞こえた 女性らしい和やかな交流が お部屋訪問での

思います。時間が過ぎ気持ちに余裕 ちや体調変化に気を配っています。 や悩みも出て来る頃です。 が出てくると、暮らしの中での不安 生活に慣れるだけで精一杯だったと 日中活動先とも相談をしながら、気 だけるよう、その日の入居者の気持 ことは何でもスタッフに話していた に支援していきたいと思います。 持ちよく穏やかに生活ができるよう 6月には6人目の入居者を迎えま 最初の1ヶ月はこあらハイツでの 気になる

ように支援 実家になる ツ」が実家 しみです。 咲くのか楽 いと思いま していきた こあらハイ 一の楽しい 第

に次ぐ、

テレビを見ながらゆっくり朝食

グループホーム課長

秋山信子

短く感じましたが、

東村 Ш

口腔ケア製品「オーラルピース」 レビ番組の取材を受けました!

の続報です。コロニー東村山にテレ ビ番組の取材が入りました。 介しているオーラルピースについて オーラルピースの発売元である㈱ コロニーとうきょうでも何度か紹

その中でコロニー東村山の関わりが 紹介されることになったのです。 う番組の取材を受けることになり、 のワールドビジネスサテライトとい トライフの手島さんが、テレビ東京 分間ほどのコーナーで、 番組内の「カイシャの鑑」という5





取材の様子

実際に撮影してい 商品を運んだり、 テキパキ働く利 経済産業大臣賞 JAPAN enture 株式会社トライフ A enture wards 代表取締役 手島 大輔 様 ALLAI

ジャパンベンチャーアワード受賞式

伸びています。 えたこともあり、 と、さらには今年4月には従来の2 ある「経済産業大臣賞」を受賞したこ ワード2015」において最高位賞で 手島さんが「ジャパンベンチャーア 用者さんの姿はバッチリ映っていま アイテムに加え新しく4アイテム増 番組内でも取り上げていたように、 今後も積極的に取り 売り上げが大幅に

コロニー東村山 製造部

組み、さらなる売り上げアップにつ

なげていきたいと思います。

坂 本 崇

当法人のグループホーム運営

法人の主な動きから

(こあらハイツ) の開設天神山グループホーム

(こあら) イツ) の思

天神山グループホーム開設の経緯

2013年の暮れに、青葉ワーク 2013年の現用者ご家族から、西東 ホームに活用できないかという申し ホームに活用できないかという申し 出をいただきました。その土地には ご自宅とアパートが建っていましたが、アパートに在住する方の退去やが、アパートに在住する方の退去や ご自身の近隣マンションへの引越しなどご家族が積極的に動いて下さり、 新しい建物が建つ準備ができまり、新しい建物が建つ準備ができまり、新しい建物が建つ

個別支援面談の折りに、

利用者やご

方、法人としては、

した。

女性のみ6名定員のグループホームとして2015年4月開設の計画ムとして2015年4月開設の計画ないました。建設にあたっては、大をしました。建設にあたっては、大をで下さり、その建物をお借りし東京都障害者通所施設等整備費補助京都障害者通所施設等整備費補助京都障害者通所施設等整備費補助するとして2015年2~3月に改修工事を行いました。

建物や設備

> 備となっています。 備となっています。 情となっています。 一の火災に備え、十二分の構造や設 が一の火災に備え、設置することにし が、将来に備え設置することにし が、将来に備え設置することにし が、将来に備え設置することにし

初めにお話しをいただいてから、 1年4カ月かかりましたが、順調に 1年4カ月かかりましたが、順調に 進めることができたのは、大家さん であるご家族のご理解とご協力のお かげです。この場を借りて心からお 礼を申し上げると共に、これから末 れを申し上げると共に、これから であるご家族のご理解とご協力のお かけです。



たいと思います。

福祉事業本部長 加藤留美子

新築工事開始 葛飾福祉工場金町 場

を建て替えるため、 事も平成26年12月に着工しました。 館解体工事が完了し、 譲に基づき、老朽化した金町工場 しかし、国庫補助申請が不認可と 平成24年4月の東京都からの民間 平成26年8月に 本館解体工

ない場合には年度内の着工が困難と ました。万一3回の開札でも落札され 社が辞退し、2社による入札となり 募がありましたが、入札日当日に1 月3日から7日間行い、3社から応 結果は1回目の開札で無事に落札さ 行いました。入札参加者の公募を2 年3月16日に新築工事の入札を執り れ、関係者 いう緊張感の中で実施されましたが、 交付の内示を頂き、 結果、東京都から新築工事の補助金 なり、その後東京都と協議を重ねた 最終工期迄に間に合わないと 同に安堵の表情が浮か ようやく平成27

集会室をお借りし、 4月11日に近くの特別支援学校の 近隣住民説明会

> 要望を真摯に受け止めました。 ながら、改めて近隣の皆様からのご やご要望が寄せられ、後日録音テー により生じる日影や建設作業等によ を開催しました。 プを再生し説明会の議事録を作成し に対する安全確保等、 る騒音や振動、 工事関係車両の往来 説明会では新工場 様々なご質問

築工事が始まることに身が引き締ま に列席しておりますと、これから新 く「八海山」を手配しました。祭事 起が良いとされる「山」が銘柄に付 地鎮祭を執り行いました。施主とし る思いでした。 て奉献酒を準備することになり、縁 4月16日に新築工事関係者により

平成27年12月29日には別館が竣工



別館新築工事現場 2015年5月13日現在

- 感染予防マニュアル 危機管理マニュアル

危機管理マニュアルについては、

ます。 とを願って、日々現場に足を運んでい 行っていきます。 の設備や給食業者の選定なども随時 ルに沿い、新規事業となる植物工場 です。今後は新築工事のスケジュー 縫製課の従業員が新社屋に戻る予定 仮移転している防災営業課、 現在、大塚事務所や立石工場に

無事に竣工するこ

東京都葛飾福祉工場 総務部 主任

総務課 古澤洋

危機管理マニュアルの改訂

の向上、安全管理、 アルを作成し従業員等に配布してい 強化などのために、次のようなマニュ 法人では、障害福祉サービスの質 コンプライアンス

従業員行動規範

利用者支援のためのハンドブック (みんながサポーター

虐待防止マニュアル

法令遵守マニュアル

ソーシャルメディア利用におけるガ イドライン

前

回の追加項目は、 内容を最新情報に更新しました。今 た項目を追加するとともに、全体の ことから、新たな懸念として挙がっ たが、前回改訂から2年が経過した 吐瀉物の処理方法などを追記しまし 救急蘇生法やノロウィルス発生時 口 「の改訂にてAEDの使い方を含む

業務課、

呼吸 宅困難時への対応 症状)への対応、熱中症への対応、 アナフィラキシー(急性アレルギー (過換気症候群) への対応、 帰 過

の4項目です。

用できるようにしていきます。 めにマニュアルを随時見直し、 今後も利用者・従業員の安全のた 有効活

きたいと思います。 し合いながら一つ一つ丁寧に進めてい 営のために各事業所や委員会が協力 課題が多くあります。円滑な法人運 やマイナンバー制度の開始など、法 基づくストレスチェック制度の施 人全体で取り組まなければならない 今年度は、改正労働安全衛生法に

法人本部 総務課長 岩田真紀



0 14年度

事業

はじめに

らの報告も提出できることから、当法 す。一方で民間団体や障害者団体等か 務省が窓口となって進められる予定で 府報告の提出が求められており、外 准した2年後(2016年2月)には政 条約であることが大きな特徴です。批 るように、当事者の意見が反映した 尊重の視点で作られたものです。また、 基本的な考え方は、その前文に「全て に参画しています。 人も他の団体等と連携しながら議論 いで!」というスローガンに象徴され の人権と基本的自由が普遍的であり、 となる年度となりました。この条約の により、障害者福祉の新たなスタート 不可分であり、相互に依存し、相互 私たちのことを私たち抜きで決めな に関連している」とあるように、人権 本年度は、障害者権利条約の批准

られ、段階的に引き上げる計画が示 税については4月から8%に引き上げ 指すことを最優先に推進され、消費 わが国の経済政策は、強い経済を目

> 築が喫緊の課題として掲げられている 改革の動きを敏感に捉え、可能な限 模索しつつ、今後も予想される諸制度 援を超えた社会福祉事業への展開を されました。当法人としても施設支 することなどの具体的な考え方が示 事の義務や責任などを法令上で明記 の権限を強化すること、理事長や理 任や報酬の議決権を持たせるなど、そ れ、さらには、法人の経営組織に関し 会福祉事業への再投下などが求めら 除した余裕財産については、地域の社 単位への転換や、必要積立金等を控 中、社会福祉法人の経営のあり方につ 能な社会保障・社会福祉制度の再構 先延ばしされました。また、持続可 回復には至らず、2017年度以降に されました。しかし、 会の設置義務や、理事などの選任・解 て、運営の公益性を保つために評議員 いても、事業所単位の運営から法人 指すこととします。 地域の福祉ニーズに対応した運営を 本格的な景気

障害者総合支援法施行後3年後の

続き、他の支援団体等と連携しなが 容に改正されることが重要です。引き 訟における基本合意が反映された内 障がい者制度改革推進会議でまとめ 援法に移行された当時に軽視された、 障害者自立支援法から障害者総合支 見直しについても議論が始まっており します。 ら、必要な問題提起をしていくことと た骨格提言や、障害者自立支援法訴

JDFみやぎ支援センターの要請を受 請を一旦保留するとされていましたが、 災への復興支援のために、JDF(日 10月より活動を行いました。 設住宅訪問調査活動を支援するため、 け、県内の島嶼部(半島を含む)の仮 て支援センターでは、今年度は支援要 援活動を行ってきました。JDFいわ ンコロと連携して、2年間にわたり支 本障害フォーラム)、一般社団法人ゼ 2011年に発生した東日本大震

2. 方針に対する具体的な運営結果

本年度方針は中期事業計画に基づ

結果となりました。 の課題を残しつつも、下記のとおりの て、全力を挙げて取り組み、いくつか 場に立った経営が実現できるものとし 成することで、真に障害のある人の立 き9点を重点課題とし、これらを達

①組織を支えるのは人という基 ②社会福祉法人新会計基準による 専門性を身につけるための教育、 事項を再認識し、経営や福祉の 金活用に努めました。 ては、可能な限り法人内部の資 た。また、法人全体の資金につい 基準に準則した処理を行いまし 理においても可能な限り新会計 過去の運用で課題となり得る処 会、常務会、所長会等で議論し、 拠点の財務については、常任理事 精度の高い会計管理に努め、各 研修を計画的に実施しました。

③老朽化が著しい事業所ならびに 場の建て替えについては、国庫補 民間移譲後の東京都大田福祉工 申請を終え、審査の結果待ち

規程の見直しも含めて段階的に

ることが決定しました。 民間移譲施設整備費補助を受け 認可となりましたが、東京都の 都葛飾福祉工場の国庫補助は不 の状況です。昨年申請した東京

(5)法人の規程等、 ④不採算事業の経営改善に取り組 なる運用があるものには、既存の 事業への転換などを加えて継続 せんので、関係事業の連携や新規 根本的な改善にはまだ至っていま は一定の効果を得ました。しかし、 み、固定費・経費の圧縮について して努力することとします。 事業所ごとに異

⑥東日本大震災を教訓に設置した の事業所でBCP(事業継続計 画)策定の準備に入りました。 るなど一定の成果を残し、すべて の防災用品の備蓄をほぼ完了す 管理マニュアルの策定や各事業所 統合防災委員会の活動は、危機 着手しています。

(7)各拠点の地域活動においては、そ れぞれの自治体との連携を深め り得ることを目指し、地域ニーズ ワークに積極的に参画すること た。また、地域の福祉関連ネット サービス事業の充実に努めまし 点の特徴を活かした障害福祉 情報交換を密にしながら、各拠 地域の重要な社会資源にな

> 開始しました。 体からの要望に応え、すでに実施 特定相談支援事業は運営が厳し には常に前向きに対応しました。 していた1拠点に2拠点を加えて い事業ではありますが、各自治

(9)当法人の経営理念や倫理、社会 的役割に伴うコンプライアンスや 労センター、日本セルプセンター、 東京都社会福祉協議会、一般社 省庁ならびに東京都、区市町村 真摯に取り組みました。 者委員制度の実施や広報紙、ホー 受けるとともに、苦情解決第三 三者サービス評価機関の審査を サービスの質的向上のために、第 ガバナンスを重要視して運営にあ 東京都セルプセンターなどにおい 日本障害者協議会、全国社会就 団法人ゼンコロ、認定NPO法人 各自治体、全国社会福祉協議会、 ムページ等による情報公開等に たりました。提供する障害福祉 て積極的に役割を果たしました。

3 個別経営状況

事業は、依然として厳しい状況が続い 業の改善に全力を注いでいます。当法 就労(受注、生産、 人の基幹事業である印刷事業や縫製 福祉事業の向上を実現するために、 販売等による)事

> 少しずつ実践に移して取り組んでいま 可能な部門は組織を超えて連携し、 ていますが、営業部門など協同活動の に努力していくこととします。 法を活用して売上高、加工高の確保 す。引き続き、障害者優先調達推進

①法人本部(事務局)

(8)障害者福祉の向上のために、関連

向上に各事業所と連携して運用 証取得法人として、その維持・ 計顧問の指導を受け、可能な限 門との情報共有を目指しました。 ました。プライバシーマークの認 り適正に運用できるよう見直し 整金などの取り扱いにおいて、会 来必要であった積立金や雇用調 とりわけ経理処理については、本 や事務局業務に支障をきたさな いように、各拠点の事務処理部 しました。 法人全体の財務運用の適正化

②福祉事業本部(東久留米氷川台寮 えはらハイツ、生活支援センター

4社会就労事業本部(中野区仲町

労支援事業所、中野区中野福祉

東村山、トーコロ青葉ワークセン

作業所、

コロニー中野、コロニー

ともに、就労支援事業所の所在 京市天神山に新しくグルー する地域ニーズに対応し、西東 ぷ」は中野区内の他事業所と連携 活支援の立場で関わり、 した。特定相談支援事業には生 ホームを開設する準備を進めま 指定の計画相談支援室「ころまっ 既存事業を着実に遂行すると 、中野区 ブ

③

IT事業本部 トーコロ情報処理 デジタルメディアセンター) センター(事業部、 して運営しました。

職能開発室

た。デジタルメディアセンターで 事業を継続することができまし 障害者IT地域支援センターの 役割や、受託事業である東京都 ワーク業務の認定法人としての げは大変厳しいものとなりまし 注することができましたが、価 は、新たなデータ入力業務を受 組みに努力しました。事業部で 割を果たしました。 各事業所に関わり、横断的に役 は、ネットワーク技術等を介して た。職能開発室では民間のハロー 格競争による受注単価の引き下 実し、公益事業ならではの取り 事業本部内の連携はさらに充

ター) は福祉サービスのさらなる向上 るとともに、 の充実を目指し、東村山市障害 者就労支援室や計画相談支援室 「ふきのとう」での役割を発揮す 指定管理事業所の管理・運 既存事業の運営で

を目指しました。コロニー中野の

費用などの経費削減に徹底して る、多機能型の通所施設の公募 者の介護や一時保護等を実施す 害者の一般就労促進、重度障害 か年計画(第2次)」に基づき、障 ますが、2018年4月開設を 年3月をもって指定管理を終え 庫補助の申請を終えました。ま 努力しています。 が続いていますが、固定費や運送 が実施され、当法人も応募し第 目途とし「新しい中野をつくる10 た、中野福祉作業所は2018 た。印刷関連事業は厳しい状況 1次協議者として選定されまし 画は国

⑤福祉工場事業本部(東京都葛飾福 祉工場、東京都大田福祉工場)

替え前の宿舎棟の改修工事が始 では国庫補助申請を終え、建て 整備費補助を受けることが決定 協議を経た結果、民間移譲施設 必要資金等について詳細に示し 都葛飾福祉工場では国庫補助は 間移譲に伴う建て替えは、東京 の雇用拡大を実現しています。民 業による在宅就労で重度障害者 を開始し、就労継続支援A型事 要請を受けて特定相談支援事業 しました。東京都大田福祉工場 不認可となり、東京都と今後の 東京都葛飾福祉工場では区の

> 事業に加え、防災事業にも影響 が出始めています。 民営化に伴う市場競争が激化し まりました。就労支援事業では、 ており、以前から厳しかった印刷

老朽化による建て替え計

4 法人全体の取り組み

度以降の見直しの準備に入りました。 められるように準備が必要であり、ま 節目となる事業に備え、段階的に進 や老朽化に伴う建て替えなど、当法 画については、民間移譲後の建て替え を上げて努力しました。中期事業計 法人のあり方等にも留意して、次年 た、福祉制度等の見直しや社会福祉 人にとって多大な資金を伴う大きな 利用者支援の質的向上に全事業所 ①基礎自治体に主軸を置いた運営 らの要請には極力前向きに対応 を果たしました。 ワークにも積極的に参加し、地域 しています。また、地域のネット に心掛け、事業所所在自治体か 福祉の啓発、活性化のための役割

②障害者福祉分野における活動に 他の団体の活動に積極的に参加 業員等が各々の立場毎に対外的 社団法人ゼンコロの一員として、 ついては、法人独自あるいは一般 においては、これまでと同様に従 人としての社会的な役割や活動 して取り組んでいます。また、法

> 労働省や全国社会福祉協議会、 配慮し支援しています。 最大限能力を発揮できるように 東京都・東京都社会福祉協議会 な役割である国の内閣府・厚生 での役割、またその役割において

③当法人が提供する障害福祉サー 等に努めました。 サービス評価機関の受審」「従業 ビスの質的向上のために、「第三者 施」や「広報紙等による情報公開 格取得の奨励」等を図ると共に、 員の専門性向上のための研修、資 一苦情解決第三者委員制度の実

(4個人情報の重要性を認識し、 めに「プライバシーマークの認証 役割達成に努めました。 相談支援事業など、それぞれで 市障害者就労支援室業務·特定 地域支援センター・東京都東村山 託事業である東京都障害者IT 務の認定法人としての役割や受 民間事業者としてハローワーク業 の維持・更新に取り組みました。 人の社会的信頼性を維持するた 法

5. 法人全体の経営結果

となりました。 法人全体の経営結果は以下の通り

①社会福祉法人新会計基準におけ る拠点単位の経理管理を基準と して、法人本部繰越活動増減差

のを配分しました。 の配分不可能資産を除いたも

③在籍者の推移は表1に示す通 ②新規のグループホームや建て替え 等に関する費用は、国および東 受けながら実行しました。 等、必要に応じて理事会承認を はその都度、積立金の取り崩し あったため、当該事業所において で、当初予算で組むことが困難で 京都の補助協議事項によるもの

778名)で8名減、内障害者は 織となっています。 801名の人達に責任を負う組 資料)1,031名を加えると1. ない契約者・登録者(表1:参考 63.1%)となりました。在籍では 減、障害者比率63.2%(前年度 487名(前年度491名)で4名 であり、 総人数770名(前年度

④就労移行を支援する事業では表 りました。 46名なので定員比65.2%)とな む)、就労移行支援事業の定員が は30名(B型からの移行7名も含 職者は84名(障害福祉サービスで 通り、在籍者以外を含めた一般就 3ならびに表1:参考資料に示す

⑤事業結果の数値では、正味財 残高が2,960, が4,970,127千円、 393千円と

表1. 在籍者の推移

障害がない就労者

合

自2014(平成26)年4月1日 至2015(平成27)年3月31日 (単位:人) 前年度末 期中増減 主な減員理由 年 度 末 疾病、 その他 在籍者数 増員 減員 自己都合 一般就労 在籍者数 110 9 (0)111 用 就 労 者 雇 (0)(88)(3)(0)(6) (0)(6) (0)(85)事業・施設の利用者 (0)(0)340 51 57 22 29 6 334 \mathcal{O} (0)(0)41 5 0 0 4 42 65 (0)69 (0)30 29 10 491 487 障害がある就労者等(計)

(0)

(4)

(4)

(6)

26

95

(0)

(4)

(4)

(6) (0)

(6)

15

45

(6)

(0)

0

(0)

29

(0)

7

17

(0)

(注) 1) A型利用者については、障害がある雇用就労者に含めた上で下段の()で再掲している。

(3) (0)

87

(3)

22

2)年度末在籍者数には非常勤嘱託医を含む。

計

- 3)年度末在籍者数にはグループホーム利用者、在宅パソコン講習生を含む。
- 4) 増員および減員の各右欄には法人内異動を()で表記している。

(88)

287

778

(88)

5)前年度末在籍者については、重複計上されていた嘱託医1名を修正し、「その他」に 計上されていたパート就労者6名を「雇用就労者」に計上し直している。

参考資料:「在籍者の推移」に含まれない人員状況

2014年度末及び2014年度中人数

(単位:人)

(85)

283

770

(85)

				(1 1 - 7 - 7 - 7
	登録・契約障害者	一般就職者	トライアル 雇用者等	一般就職サポート者
福祉事業本部	154	_		_
中野障害者計画相談支援室 (ころまっぷ)	*3 74			
IT事業本部	42	*1	0	1
社会就労事業本部		*2 1	0	ı
東村山市障害者就労支援室	307	47	1	
コロニー障害者計画相談支援室 (ふきのとう)	*3 241	-		ı
アートビリティ	*4	ı	ı	ı
東京都葛飾福祉工場 障害者計画相談支援室	*3 13	_	_	_
計	1031	54	1	*5 317

- *1 在宅教育修了者からの一般雇用 3人、職業紹介事業からの一般雇用3人
- *2 コロニー中野:「東京しごと財団」委託訓練修了者からの一般雇用1人
- *3 計画相談契約者数
- *4 契約者以外の作品利用が行われた数も含めているため約としている。
- *5 事業本部、事業所を超えて全体でサポート(当法人からの2007.4~2015.3までの就職者)

表2. 障害・非障害者および男女別総括表(人)

2015 (平成27) 年3月31日現在

							201) (T/)	27) 年3月31	
事業所名	①身体	②知的	③精神	④その他	⑤非障	1+2+3+4+5	男女別		平均年齡·	
ず木 川4	障害者	障害者	障害者	障害者	害者	総人員	男	女	年齢	在籍
法 人 本 部	0	0	0	0	6	6	4	2	50. 2	17. 1
福祉事業本部	5	26	0	0	14	45	31	14	46. 3	8.1
トーコロ情報処理センター 事業部	11	0	3	0	14	28	7	21	46. 7	12. 7
トーコロ情報処理センター 職能開発室(含:事務局)	11	0	0	0	7	18	8	10	34. 6	5. 2
トーコロ情報処理センター デジタルメディアセンター	2	1	2	0	6	11	8	3	43. 1	16.8
コロニー中野	21	30	10	0	21	82	55	27	43. 1	10.3
中野区仲町就労支援事業所	0	0	29	0	9	38	28	10	44. 2	3. 1
中野区中野福祉作業所	0	46	1	0	18	65	29	36	41.8	7.3
コロニー東村山	29	41	7	0	58	135	106	29	40. 9	12. 2
トーコロ青葉ワークセンター	16	59	22	0	23	120	76	44	39. 7	10. 4
東京都葛飾福祉工場	39	15	2	1	64	121	74	47	46. 6	14.0
東京都大田福祉工場	40	14	4	0	43	101	78	23	45. 2	9. 7
計	174	232	80	1	283	770	504	266	43. 1	10. 5

表3. 就労移行支援事業および就労継続支援事業

定員・現員ならびに工賃と就労移行の状況 (2014年4月~2015年3月)

事業所名	サービス名	定員 (人)	現員 (人)	平均工賃 (円/1人1ヶ月当)	一般企業等へ の移行(人)
コロニー中野	就労移行	10	10.8	18, 237	5
口口一个到	就労継続B型	50	45. 1	35, 592	0
中野区仲町就労支援事業所	就労移行	6	2.4	27, 565	3
中對色性可视力又後爭未的	就労継続B型	21	23. 1	17, 723	2
中野区中野福祉作業所	就労継続B型	60	46.6	18, 376	1
コロニー東村山	就労移行	10	8. 1	18, 858	3
一	就労継続B型	55	54. 7	39, 833	0
トーコロ青葉ワークセンター	就労移行	8	4. 7	11, 633	6
	就労継続B型	87	91.3	20, 913	0
東京都大田福祉工場	就労移行	6	4. 9	31, 426	2
宋京即八山恒恒工場 	就労継続B型	20	22. 2	34, 885	0
東京都葛飾福祉工場	就労移行	6	3.8	27, 832	4
宋 宋 仰 卷 即 悟 怔 上 笏 	就労継続B型	14	12.1	31, 162	4
サービス別計	就労移行	46	34.8	21, 068	23
y - こ <i>へ</i> 加計	就労継続B型	307	295.0	27, 482	7
総計(平均	1)	353	329.8	26, 806	30

- 1) 就労継続A型は工賃ではないため除いている。
- 2) 現員は年間をとおしての平均現員。
- 3) 平均工賃は賞与、交通費等、本人に支払った全ての金額を工賃と見なし、その平均額を算出。
- 4) 「一般企業等への移行」欄にはA型雇用を含む。

資金収支計算書

(自) 2014年 4月 1日 (至) 2015年 3月31日 第1号の1様式

(単位:円)

					(単位:円)
		勘 定 科 目	予 算	決 算	差 異
	\neg	就労支援事業収入	4, 852, 850, 000	4, 628, 562, 232	224, 287, 768
	- 1	障害福祉サービス等事業収入	909, 028, 000	889, 878, 778	19, 149, 222
4	又	その他の事業収入	279, 802, 000	260, 161, 751	19, 640, 249
1000		その他の収入		2, 380, 880	-2, 380, 880
	Ī	借入金利息補助金収入	1, 350, 000	1, 293, 144	56, 856
F 7	人	経常経費寄附金収入	8, 000, 000	11, 156, 620	-3, 156, 620
色		受取利息配当金収入	4, 613, 000	4, 595, 362	17, 638
5	ı	その他の収入	46, 652, 000	28, 140, 316	18, 511, 684
h	ı	事業活動収入計(1)	6, 102, 295, 000	5, 826, 169, 083	276, 125, 917
-	┪	人件費支出	581, 992, 080	587, 262, 784	-5, 270, 704
-	ı	事業費支出	67, 949, 821	62, 862, 329	5, 087, 492
	支	事務費支出	221, 230, 455	168, 587, 324	52, 643, 13
χ[´	^	就労支援事業支出	5, 041, 783, 000	4, 727, 685, 668	314, 097, 332
2	ł	その他の支出	236, 316, 000	215, 531, 770	20, 784, 230
0.5	ь	利用者負担軽減額	5, 216, 050	4, 093, 369	1, 122, 68
ц	щ	支払利息支出	10, 700, 000	9, 247, 692	1, 452, 308
	ł				-5, 041, 315
	- 1	その他の支出	6, 386, 000	11, 427, 315	
	_	事業活動支出計(2)	6, 171, 573, 406	5, 786, 698, 251	384, 875, 155
- 15	T	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-69, 278, 406	39, 470, 832	-108, 749, 238
	又	施設整備等補助金収入	114, 091, 000	113, 244, 000	847, 000
	.	固定資産売却収入	161, 000	2, 317, 935	-2, 156, 93
	٨	その他の施設整備等による収入	440, 000	2, 781, 201	-2, 341, 20
-	_	施設整備等収入計(4)	114, 692, 000	118, 343, 136	-3, 651, 130
	.	設備資金借入金元金償還支出	20, 150, 000	20, 130, 000	20, 00
	支	固定資産取得支出	220, 352, 947	183, 236, 665	37, 116, 28
		固定資産除却・廃棄支出	500,000		500, 00
	出	ファイナンス・リース債務の返済支出	6, 990, 000	6, 512, 625	477, 37
	- [その他の施設整備等による支出	3, 731, 658	3, 057, 403	674, 25
L		施設整備等支出計(5)	251, 724, 605	212, 936, 693	38, 787, 913
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-137, 032, 605	-94, 593, 557	-42, 439, 04
		長期運営資金借入金収入	80, 000, 000	A.	80, 000, 00
7.0	١	積立資産取崩収入	150, 998, 000	67, 187, 106	83, 810, 89
4	又	拠点区分間長期借入金収入	18, 000, 000		18, 000, 00
	- [拠点区分間長期貸付金回収収入	16, 580, 000		16, 580, 00
	. [事業区分間繰入金収入	10, 355, 000		10, 355, 00
	1	拠点区分間繰入金収入	140, 029, 000		140, 029, 00
	- 1	サービス区分間繰入金収入	2, 135, 000		2, 135, 00
	Ī	その他の活動による収入	6, 300, 000	1, 970, 503	4, 329, 49
	_ 1	その他の活動による収入計(7)	424, 397, 000	69, 157, 609	355, 239, 39
	\neg	長期運営資金借入金元金償還支出	30, 000, 000	22, 000, 000	8, 000, 00
	_ 1	積立資産支出	440, 834, 966	336, 161, 558	104, 673, 40
	支	事業区分間長期貸付金支出	80, 000, 000		80, 000, 00
_		拠点区分間長期貸付金支出	453, 914, 951		453, 914, 95
	ı	拠点区分間長期借入金返済支出	25, 583, 000		25, 583, 00
	ŀ	事業区分間繰入金支出	8, 948, 500		8, 948, 50
0.00	н	拠点区分間繰入金支出	136, 964, 173		136, 964, 17
1 1		サービス区分間繰入金支出	2, 135, 000		2, 135, 00
	- 1	その他の活動による支出	11, 517, 000	11, 500, 502	16, 49
1	- 1	その他の活動をよる文山	1, 189, 897, 590	369, 662, 060	820, 235, 53
	_		-765, 500, 590	-300, 504, 451	-464, 996, 13
1		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		-300, 304, 451	-404, 990, 13
		予備費支出(10)	95, 351, 000	73 - 25	05 000 00
		业期次入市主关婚人社(11)-(0)-(0)-(0)-(10)	-70, 090, 061	255 607 176	25, 260, 939
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-997, 072, 540	-355, 627, 176	-641, 445, 36
		前期末支払資金残高(12)	2, 236, 274, 050	2, 236, 487, 122	-213, 07
					A MARKET TO SHOW SHAPE TO SHAPE

事業活動計算書

(自) 2014年 4月 1日 (至) 2015年 3月31日 第2号の1様式

(単位·円)

					(単位:円)
		勘 定 科 目	当年度決算	前年度決算	増減
	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	就労支援事業収益	4, 628, 562, 232	5, 242, 514, 079	-613, 951, 847
	収	障害福祉サービス等事業収益	889, 770, 260	860, 644, 121	29, 126, 139
		その他の事業収益	260, 161, 751	262, 195, 728	-2, 033, 977
サ	益	経常経費寄附金収益	11, 156, 620	10, 311, 560	845, 060
		サービス活動収益計(1)	5, 789, 650, 863	6, 375, 665, 488	-586, 014, 625
ピ		人件費	576, 031, 628	541, 456, 458	34, 575, 170
ス		事業費	62, 862, 329	61, 309, 605	1, 552, 724
活	費	事務費	168, 614, 218	146, 602, 325	22, 011, 893
動	848	就労支援事業費用	4, 745, 125, 360	5, 268, 682, 975	-523, 557, 615
増		その他の費用	214, 727, 908	227, 547, 093	-12, 819, 185
減		利用者負担軽減額	4, 094, 351	3, 488, 842	605, 509
0	用	減価償却費	65, 696, 334	58, 528, 763	7, 167, 571
部	2002	国庫補助金等特別積立金取崩額	-34, 478, 653	-27, 902, 350	-6, 576, 303
		徵収不能引当金繰入	50 W	-956, 478	956, 478
		サービス活動費用計(2)	5, 802, 673, 475	6, 278, 757, 233	-476, 083, 758
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-13, 022, 612	96, 908, 255	-109, 930, 867
サ	収	借入金利息補助金収益	1, 293, 144	1, 647, 645	-354, 501
	0.000	受取利息配当金収益	4, 598, 295	3, 126, 268	1, 472, 027
F.	益	その他のサービス活動外収益	28, 145, 816	25, 368, 410	2, 777, 406
ス		サービス活動外収益計(4)	34, 037, 255	30, 142, 323	3, 894, 932
活		支払利息	9, 247, 692	10, 391, 156	-1, 143, 464
動	費	その他のサービス活動外費用	11, 777, 315	5, 865, 875	5, 911, 440
外	3,363	ACCURATE CONTROL CONTR	***************************************	Contract of the Contract of th	
増	用				
減					
の		サービス活動外費用計(5)	21, 025, 007	16, 257, 031	4, 767, 976
部	ů i	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	13, 012, 248	13, 885, 292	-873, 044
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	-10, 364	110, 793, 547	-110, 803, 911
		施設整備等補助金収益	113, 400, 000	12, 485, 000	100, 915, 000
	収	固定資産受贈額	20 225	8, 280, 000	-8, 280, 000
77.0000	1940	固定資産売却益	162, 000	2, 577, 675	-2, 415, 675
特	益	その他の特別収益	10, 408, 987	3, 546, 348	6, 862, 639
别	\Box	特別収益計(8)	123, 970, 987	26, 889, 023	97, 081, 964
増		資産評価損	5, 979, 379	1 <u></u> 10/2004-00/00/00/00/00/00/00/00/00/00/00/00/00/	5, 979, 379
减	費	固定資産売却損・処分損	5, 016, 097	5, 459, 565	-443, 468
0)		国庫補助金等特別積立金取崩額(除)	-17, 400	-1, 897, 323	1, 879, 923
部	用	国庫補助金等特別積立金積立額	112, 562, 154	4, 767, 166	107, 794, 988
		その他の特別損失		1, 503, 713	-1, 503, 713
3		特別費用計(9)	123, 540, 230	9, 833, 121	113, 707, 109
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	430, 757	17, 055, 902	-16, 625, 145
		税引前当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	420, 393	127, 849, 449	-127, 429, 056
		法人税、住民税及び事業税(12)			
		法人税等調整額(13)	100,000	107 040 440	107 400 050
Q.D.		当期活動増減差額(14)=(11)-(12)-(13)	420, 393	127, 849, 449	-127, 429, 056
繰		前期繰越活動増減差額(15)	2, 950, 959, 485	2, 827, 571, 794	123, 387, 691
越		当期末繰越活動増減差額(16)=(14)+(15)	2, 951, 379, 878	2, 955, 421, 243	-4, 041, 365
活動		基本金取崩額(17)	61 050 005		61 050 005
動		その他の積立金取崩額(18)	61, 850, 885	4 461 750	61, 850, 885
増		その他の積立金積立額(19)	52, 837, 864	4, 461, 758	48, 376, 106
減					
差					
額の					
Ø)			2 060 200 200	9 050 050 405	0 400 414
部		次期繰越活動増減差額(20)=(16)+(17)+(18)-(19)	2, 960, 392, 899	2, 950, 959, 485	9, 433, 414

貸借対照表 2015年 3月31日現在

-102, 343, 473	7, 802, 597, 113	7, 700, 253, 640	負債及び純資産の部合計	-102.343.473	7. 802. 597. 113	7 700 253 640	答産の部合計
70, 042, 647	4, 900, 084, 527	4, 970, 127, 174	純資産の部合計	2,814,482	8, 153, 839	10, 968, 321	その他の固定資産
				-54, 592	192, 610	138, 018	長期前払費用
				34, 190	1, 331, 670	1, 365, 860	差入保証金
-127, 429, 056	127, 849, 449	420, 393	(うち当期活動増減差額)	-9, 013, 021	1, 110, 938, 849	1, 101, 925, 828	その他の積立資産
9, 433, 414	2, 950, 959, 485	2, 960, 392, 899	次期繰越活動增減差額	272, 219, 201	20, 876, 553	293, 095, 754	退職給付引当資産
9, 433, 414	2, 950, 959, 485	2, 960, 392, 899	次期繰越活動增減差額	-6, 655, 708	40, 338, 168	33, 682, 460	ソフトウェア
	100,000,000	100,000,000	武佣寺整佣槓	-4, 255, 109	4, 684, 609	429,500	權利
-9, 013, 021	1, 010, 938, 849	1,001,925,828	その他の積込金 場無辞事無益士へ	-35, 358, 634	1, 582, 102, 914	1, 546, 744, 280	減価質却累計額 △
-9, 013, 021	1, 110, 938, 849	1, 101, 925, 828	たの他の積出金	18, 295, 371		18, 295, 371	
69, 622, 254	537, 270, 573	606, 892, 827		-21, 497, 874	205, 400, 221	183, 902, 347	辞具及C編品 は誤び並ん
69, 622, 254	537, 270, 573	606, 892, 827	国本体型 4 医体型 4 生	-2, 344, 311	59, 155, 724	56, 811, 413	車関連徴具
	300, 915, 620	300, 915, 620	西市林町 〈 株林町 (株 木)	-52, 917, 691	1, 040, 898, 465	987, 980, 774	を
	300, 915, 620	300, 915, 620	基本館	-9, 984, 108	132, 026, 373	122, 042, 265	有架 物
		資産の部	社	132, 945, 366	620, 911, 847	753, 857, 213	是物
		į.	47		370, 208, 544	370, 208, 544	土地
-172, 386, 120	2, 902, 512, 586	2, 730, 126, 466	負債の部合計	354, 944, 830	2, 033, 014, 558	2, 387, 959, 388	その他の固定資産
-1, 623, 217	32, 555, 848	30, 932, 631	長期未払金	27, 867, 063	654, 091, 655	681, 958, 718	減価償却累計額 △
-35, 576, 532	601, 273, 285	565, 696, 753	退職給付引当金		1, 184, 871, 011	1, 184, 871, 011	建物
-5, 485, 641	18, 695, 638	13, 209, 997	リース債務		740, 870, 327	740, 870, 327	十岩
-22, 000, 000	147, 600, 000	125, 600, 000	長期運営資金借入金	-27, 867, 063	1, 271, 649, 683	1, 243, 782, 620	基本財産
-14, 630, 000	93, 480, 000	78, 850, 000	設備資金借入金	327, 077, 767	3, 304, 664, 241	3, 631, 742, 008	固定資産
-79, 315, 390	893, 604, 771	814, 289, 381	固定負債	-2, 902, 701	5, 652, 599	2, 749, 898	徴収不能引当金△
14, 798, 205	5, 270, 200	20, 068, 405	未払税金等	-3, 240, 058	17, 153, 595	13, 913, 537	前払費用
2, 328, 301	94, 864, 561	97, 192, 862	貨与引当金	-10, 932	72, 492	61,560	前払金
21, 156, 302	44, 833, 428	65, 989, 730	前受金	5, 989, 955	33, 435, 302	39, 425, 257	立替金
543, 055	21, 406, 622	21, 949, 677	職員預り金	566, 048	32, 999, 252	33, 565, 300	原材料
7, 997, 193	39, 963, 861	47, 961, 054	預り金	-10, 291, 580	37, 916, 591	27, 625, 011	仕掛品
-1,062,451	70, 034, 590	68, 972, 139	未払費用	19, 872, 936	316, 750, 199	336, 623, 135	商品•製品
-2, 027, 878	12, 368, 872	10, 340, 994	1年以内支払予定長期未払金	-67,016	2, 559, 365	2, 492, 349	貯蔵品
-1,026,984	2, 112, 075	1,085,091	1年以内返済予定リース債務	-100, 175, 141	225, 149, 384	124, 974, 243	受取手形
-5, 500, 000	20, 130, 000	14, 630, 000	1年以内返済予定設備資金借入金	-12, 858, 994	21, 018, 280	8, 159, 286	未収補助金
-39, 448, 102	73, 664, 361	34, 216, 259	その他の未払金	-26,937,091	35, 430, 689	8, 493, 598	未収金
-126, 654, 371	1, 293, 417, 245	1, 166, 762, 874	事業未払金	-138, 773, 563	1, 376, 253, 909	1, 237, 480, 346	事業未収金
35, 826, 000	330, 842, 000	366, 668, 000	短期運営資金借入金	-166, 398, 505	2, 404, 846, 413	2, 238, 447, 908	現金預金
-93, 070, 730	2, 008, 907, 815	1, 915, 837, 085	流動負債	-429, 421, 240	4, 497, 932, 872	4, 068, 511, 632	流動資産
増減	前年度末	当年度末		増減	前年度末	当年度末	
		dd // Mil	7			1	

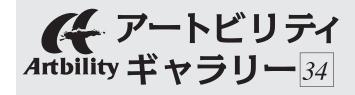
第3号の1様式 (単位:円)

財 産 目 録

2015年 3月31日 現在

(単位:円)

	(単位:円)
資産・負債の内訳	金 額
I 資産の部	
1. 流動資産	
現金預金	2, 238, 447, 908
事業未収金	1, 237, 480, 346
未収金	8, 493, 598
未収補助金	8, 159, 286
受取手形	124, 974, 243
貯蔵品	2, 492, 349
商品・製品	336, 623, 135
仕掛品	27, 625, 011
原材料	33, 565, 300
立替金	39, 425, 257
前払金	
	61, 560
前払費用	13, 913, 537
徴収不能引当金△	2, 749, 898
流動資産合計	4, 068, 511, 632
2. 固定資産	
(1) 基本財産	monomer announce commonwell
土地	740, 870, 327
建物	1, 184, 871, 011
減価償却累計額 △	681, 958, 718
基本財産合計	1, 243, 782, 620
(2) その他の固定資産	
土地	370, 208, 544
建物	753, 857, 213
構築物	122, 042, 265
機械及び装置	987, 980, 774
車輌運搬具	56, 811, 413
器具及び備品	183, 902, 347
建設仮勘定	18, 295, 371
減価償却累計額 △	1, 546, 744, 280
The state of the s	
権利	429, 500
ソフトウェア	33, 682, 460
退職給付引当資産	293, 095, 754
その他の積立資産	1, 101, 925, 828
差入保証金	1, 365, 860
長期前払費用	138, 018
その他の固定資産	10, 968, 321
その他の固定資産合計	2, 387, 959, 388
固定資産合計	3, 631, 742, 008
資産合計	7, 700, 253, 640
Ⅱ 負債の部	
1. 流動負債	
短期運営資金借入金	366, 668, 000
事業未払金	1, 166, 762, 874
その他の未払金	34, 216, 259
1年以内返済予定設備資金借入金	14, 630, 000
1年以内返済了定設備員並信入並 1年以内返済予定リース債務	1, 085, 091
1年以内支払予定長期未払金	
	10, 340, 994
未払費用	68, 972, 139
預り金	47, 961, 054
職員預り金	21, 949, 677
前受金	65, 989, 730
賞与引当金	97, 192, 862
未払税金等	20, 068, 405
流動負債合計	1, 915, 837, 085
2. 固定負債 設備资金供入金	79 950 000
設備資金借入金	78, 850, 000
長期運営資金借入金	125, 600, 000
リース債務	13, 209, 997
退職給付引当金	565, 696, 753
長期未払金	30, 932, 631
固定負債合計	814, 289, 381
負債合計	2, 730, 126, 466
差引純資産	4, 970, 127, 174



『まあるいお山』

^{ひ ね こうじ} **日輪 浩司さん**1964 年生まれ、大阪府在住。



2003年の初登録以来、コンスタントに応募いただき、アートビリティには現在約35点の日輪さんの作品が登録されています。

アートビリティに応募いただいた作品は、具体的なイメージを持ちながらも、全て机上での想像による作品だとか。

時には抽象表現、時にはデザイン効果の試行、時には文様を応募くださる日輪さんの作品には、 観る者の数だけのストーリーが生まれます。

この、「まあるいお山」は、最初は縦長の抽象画として描き始めていたところが、途中で横にしてみたら山として面白い作品に思え、山として仕上げたそうです。

眩しい光、活きづく緑、それは、山なのか、人なのか、命なのか…。

1988年 東京芸術大学 美術学部 芸術学科卒業。

1991年 亜細亜現代美術展入選。

1993年 十美展入選。

冊子表紙をはじめ、ホームページのシンボル画像等、多くのメディアで活用している。

http://www.artbility.com/

■アートビリティ…1986 年障害者アートバンクとして設立。「才能に障害はない。アートの分野において、障害者の才能は健常者とかわらない」を基本姿勢に活動を続けています。現在は、登録作家約 200 名、登録作品数約 4,000 点、年間使用作品数は 300 点を超えます。2002 年 4 月、アートビリティと改称。

ご寄附のお礼

(2014年12月~2015年5月 総額5,496千円)

下記の皆様より、当法人に対してご寄附を賜りました。ご支援に対しまして心より感謝申し上げます。

2014 年 12 月 沖電気工業㈱ OKI 愛の募金事務局 様

2015年 1月 諏訪 康雄 様

2014年 12月 渡 秀二・渡 恵美子 様

2015年 1月 全国本田労働組合連合会 様

2014年 12月 アサヒビール株式会社 様

2015年 1月 武藤 富子 様

2014 年 12 月 NPO 法人チーム・イグレット 様

2015年 1月 岩城 克臣 様

2014年 12月 日立キャピタル株式会社 様

2015年 5月 伊藤忠エネクス株式会社 様

◎文中の写真はご本人の了解を得て掲載しています。

◎編集

中本

東京コロニーのホームペーシ



東京コロニー メインページ http://www.tocolo.or.jp/



デジタル メディアセンター http://www.dmc-net.jp/



トーコロ情報処理センター職能開発室 http://www.tocolo.or.jp/syokunou/



トーコロ情報処理センター事業部 http://www.tocolo.or.jp/joho/



中野区仲町就労支援事業所 http://colony.gr.jp/nakatyoushienn/



コロニー東村山 http://www.colony.gr.jp/colonyhigashimurayama/



アートビリティ http://www.artbility.com/index.html



トーコロ青葉ワークセンター http://www.colony.gr.jp/aoba/



トーコロ生活支援センター http://www.tocolo.or.jp/seikatu/index.html



中野区中野福祉作業所 http://colony.gr.jp/nakanofukusaku/



コロニー印刷 http://www.colony.gr.jp/



東京都大田福祉工場 http://www.tocolo.or.jp/oota/



東京都葛飾福祉工場 http://www.fireman21.net/



グループホーム http://www.tocolo.or.jp/grouphome/index.html



コロニー中野 http://colony.gr.jp/colonynakano/